

令和7年度

さいたま市立岩槻中学校だより

1月号

(令和8年1月8日発行)



槐の若木



〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話: 048-756-0254

FAX: 048-758-7483

HP: <http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>

Mail: iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp



「今年をどんな年にするのか」

たかし

校長 金子 宜史

あけましておめでとうございます。昨年は、保護者・地域の皆様に温かなご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。この時季は空気が乾燥し、体調を崩しやすい季節です。特に3年生にとっては進路決定に向けた大切な時期となります。子どもたち、そして私たち自身共に体調管理に気を配りながら過ごしてまいりたいと思います。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、2026年の十二支は午（うま）年で、うまは、古くから「躍動」「成功」を象徴する干支として知られています。また、うまは、力強くまっすぐしなやかに疾走する姿から、物事が順調に進み努力が実る年と言われるようです。皆様におかれましても実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

2学期終業式の式辞の中で、新しい年の目標を立てることを、私からの宿題としました。年のはじめは、自分自身を見つめ直し、新たな目標を立てる良い機会です。目標をもつことは、進む方向を照らす道しるべとなります。生活に張り合いを与えてくれるはずです。例えば、「毎朝、10分以内に数学の問題を3問解く」「人にやさしい言葉をつかう」「これまで読まなかったジャンルの本に挑戦してみる」「（英検や漢検などの）資格を取得する」「ボランティア活動に参加する」など小さな目標から将来の目標を達成するための活動まで様々あると思います。大切なのは、自分で決めた目標に向かって、コツコツと努力を重ねことです。うまくいかない日があっても切り替えて続けることです。目標は、今の自分と理想の自分をつなぐ橋みたいなものです。皆さん一人ひとりが、前向きに歩んでいける一年となることを願っています。

3年生にとっては、中学校3年間で身につけた学力を最大限に発揮してほしい入試が迫りました。私立高校入試はもう目前、公立高校入試までは50日を切りました。健康に十分注意し全力を尽くしてください。2年生は1年後に、1年生は2年後に、3年生と同じ立場になります。「今年は

どんな年になるだろう」ではなく、「今年をどんな年にするのか」という目標を強くもち、感謝の気持ちを忘れず、新しい年のスタートを切ってくれることを期待しています。

過去の午年の出来事（主なもの ※2026年は予定）

- 1885年 上野動物園開園 日本銀行開業
- 1894年 日清戦争開戦 北里柴三郎が腺ペスト菌を発見
- 1906年 日本鉄道国有化 ミラノ万博開催
- 1930年 冥王星発見 銀座三越開店 ナチス党が躍進
- 1942年 ミッドウェー海戦（太平洋戦争の転換点となった日米の海戦）
塩通帳配給制開始（食料や調味料の割当配給制度）
- 1954年 洞爺丸事故（台風で青函連絡船沈没）日本最悪の海難事故
- 1966年 ザ・ビートルズ来日 「笑点」放送開始
祝日の増加（建国記念の日、敬老の日、体育の日現スポーツの日）
- 1990年 バブル経済絶頂期 台風上陸数が平年の2倍
- 2002年 日韓W杯開催 北朝鮮拉致被害者の帰国
- 2014年 羽生結弦選手五輪金メダル 消費税8%へ
- 2026年 2月イタリア ミラノ・コルティナ冬季オリンピック・パラリンピック開催 6月～7月FIFAワールドカップ

